

2022年度(令和4年度)

冬休みにおすすめする本

選定 北海道学校図書館協会



選定協力 札幌市学校図書館協議会

	表紙画像	書名 著者名他 ISBNコード	出版社 出版年(月) 税込価格	※選定コメント もしくは出版社による紹介など
幼児				
1		ごろんずっしり さつまいも いわさ ゆうこ/作 978-4-494-01621-1	童心社 2022.8 1,320円	さつまいもの苗、畑に植えよう！ 太陽の力を葉っぱに集めて、根っこに送ると、ずずんと根っこがふくらんで……？ いろんなさつまいもや、ほかのいもも紹介。最後はみんなでもいもほりするよ！ 生命力豊かなさつまいもの魅力を、たねいもから、収穫まで、美しい絵で力強く描く。 「ずずん ずん ずずん ずん ずしーん！ 力をためて大きなあれ！ 芽生えから いもほりまで、繊細に力づくよく描く畑のいのち」(帯より)。
2		ママって すごーい! クリス・ホートン/作 木坂 涼/訳 978-4-7764-1058-4	BL出版 2022.9 1,870円	ペンギンはパパもママも協力しあって子育てします。パパがチビちゃんを守っている間にママがごはんをとりにいけます。ママは泳ぐのもジャンプもいつだっていっしょうけんめい。だけど…ママは無事に帰ってこられるでしょうか。 協力しあって子育てしているペンギンの家族。ママは遠くまでごはんを取りに行った。ママは無事に帰ってこられるか。愛がいっぱいのストーリー。
3		タコとだいこん 伊坂 久美/作 978-4-06-528863-4	講談社 2022.8 1,540円	「だいこんたべたい」そおと海からやってきたのはタコでした。大根をとりに行くことにしたタコは、暗くなってから、とある畑を訪れます。 ある日、大根を食べたくなったタコが、大根を求めて遠路はるばる畑を訪れるナンセンス絵本。シンプルで味のある絵がタコの気持ちをよく伝えている。
4		トンちゃんって そういうネコ MAYA MAXX/作 978-4-8113-2962-8	汐文社 2022.8 2,200円	トンちゃんはネコ、シマシマのネコ、ゲンキなネコ、だけどトンちゃんは足がひとつない…。それでもトンちゃんは、毎日楽しく暮らしている。子どもにも大人にも手にしてほしい、生きていくことの本質を描いた傑作絵本。 トンちゃんは、足がひとつないネコ。ネズミにもトトリにも女の子にも逃げられちゃう。けど大好きなことがたくさんある。まんぞくまんぞく。(1999年角川書店刊行本を再編集したもの)
5		わらってよ ピッコ ルイス・スロポドキン/作 こみや ゆう/訳 978-4-8340-8682-9	福音館書店 2022.10 1,430円	イタリアの小さな公園に3頭のロバと1頭のポニーがいて、子どもをのせたカートを押して公園を散歩する。ピッコという名のポニーはいつもどこか悲しそう。そんなピッコを見て、アルフレッドとジーナの兄弟は、ピッコをなんとか元気にしてあげたいと行動を起こした。ピッコのために思いつく限りの方法を試して奮闘する兄妹が、健気にかつユーモラスに描かれている。 「どうしたらこの子をえがおにできるの!？」 かわいそうなポニーのためにふたりの子どもたちは、どんなことを思いついたのでしょうか。
小学校・低学年				
1		ひんにいれてごらん デボラ・マルセロ/作 ながわちひろ/訳 978-4-89572-293-3	光村教育図書 2022.8 1,650円	うさぎのルウェリンは、集めることが大好き。きんぼうげの花、ハート型の石、虹や波の音までも集め、びんに入れました。ふたを開けると、楽しい思い出がよみがえるのです。そんなある日、親友のエブリンが引っ越してしまい…。友だちとの思い出はいつまでも色あせず、思い返すたびに心を励ましてくれるもの。 きんぼうげの花、ハートの形の小石、さくらんぼシロップ色のタかけ、あの日あの時のきらめきが思い浮かぶ。びんの中の思い出はふくらむ。
2		イライラのあらし ルイーザ・グレッグ/作 ジュリア・サルダ/絵 吉井 知代子/訳 978-4-323-07512-X	金の星社 2022.8 1,540円	はじまりは本当にちょっとしたこと。でも小さな風だったイライラがだんだん嵐のようになっていって…“イライラのあらし”がきたらどうしたらいいの?! どんどんふくらんでいくイライラと、上手につき合う方法。 “イライラのあらし”がきたらどうしたらいいの?! どんどんふくらんでいくイライラと、上手につき合う方法は?
3		ひろしまの満月 中澤 晶子/作 ささめや ゆき/絵 978-4-338-19243-9	小峰書店 2022.6 1,320円	「これいじょう、なげない」と思ったとき、さいごのなみだといっしょにでてきたのは一戦の記憶をつたえ、平和をねがう物語。 広島在住で多く戦争、原爆を伝えてきた著者の低学年向け新刊。 戦争の記憶を伝え、平和を願う幼年童話。 家の池にいたカメに名前をつけたまつこちゃんの家族に起きた 1945年 8月の悲劇を、平和の願いを込めて語る。
4		がっこうに まにあわない ザ・キャビンカンパニー/作・絵 978-4-251-09955-6	あかね書房 2022.6 1,650円	ゴウゴウと走り出した! ゆくてには、水たまりじゃがじゃぶ! 歩道橋ぐねぐね!! 犬たちがわんわん!!! な～んて、じゃまするものばかり!!! はてさて、この男の子、学校にまにあうのかな? いつもの道で大冒険! 7時47分大急ぎで学校に向かう男の子。8時までには絶対に着かないといけないうのに、ゆくてには次々とじゃまするものばかり。最後に待っているものは…。ダイナミックでスピード感あふれる絵本。




5		いい一日ってなあに？ ミーシャ・アーチャー/作 石津 ちひろ/訳 978-4-7764-1054-6	BL出版 2022.6 1,650円	町を歩くダニエルに、みんなが「いい一日を！」と声をかけてくれます。「いい一日って、なんだろう？」ダニエルは、いろいろな人にたずねます。みんなのいい日っていつの日の絵本。 「いい一日って なんだろう？」ダニエルは色々な人にたずねてまわります。今日が、みんなにとっていい一日だったことを喜ぶ姿がほほえましい。日々の中にある幸せに気づかせてくれる絵本。
6		木のうえのおはなし3にんぐみ ジェームズ・マーシャル/作 小宮 由/訳 978-4-477-03397-6	大日本図書 2022.9 1,540円	ツリーハウスを作った、サムとスパイダー。そのあいだローリーは、昼寝をしていたので登らせてもらえませんでした。ところがローリーが、「楽しいお話をするのよ。」という、二人は聞きたくなくて…！ ツリーハウスをつかったサムとスパイダーに、ローリーが「お人形とにわとりが怪獣に追いかけられる、へんてこなお話」をすると、2人もお話を続けます。お話を作りたくなる童話。
7		ゆきのげきじょう 荒井 良二/作 978-4-09-725193-4	小学館 2022.10 1,760円	父さんのだいじな本をやぶってしまった男の子。スキーをはいて1人出かけた男の子は雪の中に小さな劇場を見つけました。降り積もる雪を舞台に起きた静かな物語。 雪国に住む男の子と友達、ふとした拍子に本を破いてしまいます。男の子は一人ふらふらとスキーをはいて雪の中へ。雪がしんと降り積もる静かな空気感をまとった不思議な物語。
8		よるのあいだに… みんなをささえるはたらく人たち ポリィ・フェイバー/作 ハリエット・ホブディ/絵 中井 はるの/訳 978-4-7764-1067-6	BL出版 2022.10 1,760円	わたしがパジャマに着替えるころ、ママは、出かける。大切な仕事に行くんだ。わたしが寝ている間も、町にはあかりがいっぱい。大きなビル、夜の道、線路の上…たくさんの人が働いている。どんな人たちが、みんなの暮らしを支えているんだろう？ わたしがパジャマに着替える頃、ママは仕事に出かける。夜の間に働くたくさんの人たちの仕事を一つ一つ子どもの目線で優しく追いかけていく絵本。
9		いのちが かえっていくところ 最上 一平/作 伊藤 秀男/絵 978-4-494-01582-5	童心社 2022.10 1,430円	「すごいぞ、イワナだ！ おおものだ」たもんは、ハアハアして、心臓が爆発しそうだった。声も出ない。魚を見ると、手がふるえてきた… 初めてイワナを釣り、初めて命の重さを実感した少年の物語。 初めてのイワナ釣りにやってきた たもん。初めて魚がくいついた時に高揚と緊迫、重さを実感した命をいただくことで感じる心情を繊細かつ力強く描いた絵本。
10		あずきがゆばあさんと とら バク・ヒナ/絵 バク・ユンギユ/文 かみや にじ/訳 978-4-03-348620-8	偕成社 2022.10 1,430円	韓国の小学校の教科書に掲載されている昔話。 昔、深い山奥にあずきがゆばあさんが住んでいた。ある日、ばあさんのところへ、とてつもなくでっかいトラがやってきて、ばあさんを食べようとする。ばあさんは急いで「おいしいあずきがゆをたらふく食べてからわたしをがぶっとくつたらいいい」と言い、それをきいたトラは山へ消えていった。やがて冬至になり、泣きながらあずきがゆを煮るばあさんのところへ、くりやすつぽん、それからうんちまで次から次へとやってきて……。 でっかい虎に食べられることになった、あずきがゆばあさんを栗やすつぽん、むしろなどが力を合わせて助けます。韓国で有名な昔話の世界をユーモアいっぱい表現した絵本。
小学校・中学年				
1		捨て犬・未来ときらら イノシシにであう！ 今西 乃子/著 浜田 一男/写真 かけひ さとこ/絵 978-4-265-84033-5	岩崎書店 2022.8 1,540円	有害獣って？ジビエって？野生動物とペットの違いって？ 捨て犬・未来&きららとSDGsを考えよう！ 「有害獣駆除」をテーマに、捨て犬のきららがイノシシ駆除に同行し、命について考える物語。野生動物と人間の共存について、命を大切にすることについて考えさせられる。
2		鳥は恐竜だった 鳥の巣からみた進化の物語 鈴木 まもる/作・絵 978-4-7520-1015-1	アリス館 2022.7 1,980円	色々な形の鳥の巣に出会って、その面白さに、ぼくは夢中になった。どうしてこんな形をしているのだろう？この疑問が、恐竜から鳥への進化の不思議に迫る力ギとなった。 鳥の巣作りの行動が、恐竜が鳥へと進化することにつながったのではないかと作者の思いが伝わってくる本。
3		海のがみのゆうびんや ミシェル・クエヴァス/文 エリン・E・ステッド/絵 岡野 佳/訳 978-4-7598-2273-9	化学同人 2022.6 2,310円	高台にひとりぼっちで暮らす郵便屋は、海で迷子になった手紙を配達するのが仕事。ある日、波にゆられてガラスのびんが届く。中から出てきた宛名のない謎めいた手紙を配達するため、郵便屋はいっしょうけんめい届け先を探すのだが…。 海で迷子になった手紙を配達する郵便屋。自分にも届いたらいいのと思っていたある日、1通の宛名のない招待状が届く。
4		核兵器をなくすと 世界が決めた日 川崎 哲/監修・解説 高橋 真樹・岩崎 由美子/文 TOTO/絵 978-4-272-21127-2	大月書店 2022.7 1,760円	2017年ノーベル平和賞を受賞したICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)を中心に、世界の核被害者たちの声と、平和を願う人びとの連帯が生んだ核兵器禁止条約。その誕生の物語を通じて、子どもたちに希望を伝える。 核兵器禁止条約がなぜできたか、そしてどんな人たちが、どんな思いでつくったかが描かれている絵本。

5		戦争をやめた人たち 1914年のクリスマス休戦 鈴木 まもる/文・絵 978-4-7515-3113-1	あすなろ書房 2022.5 1,650円	銃弾ではなく歌を。大砲ではなくサッカーを。兵士を変えた、一夜のできごと。戦場でほんとうにあった奇跡のような実話。 第一次世界大戦中の実話。彼らはなぜ戦争をやめることができたのか？ クリスマスの夜、敵対する兵士を変えた一夜のできごと。
6		北極点 かけろ！クマ 犬ぞりアタック隊 関屋 敏隆/文・型染版画 978-4-591-17214-8	ポプラ社 2021.12 2,200円	北極点をめざす男たちがいた。1978年3月12日、日本大学北極点遠征隊(日大アタック隊)は、165頭の犬たちとともに、ベースキャンプを出発。白クマ、氷の山脈、雪あらし、氷海…氷原にはさまざまな危険がまちうけている。でも、リーダー犬のクマと冒険に燃える男たちは、おそれず、くじけず、まっ白な氷原をつきすすむ。めざすは北極点。10年来の夢と希望と感動をいだいて、かけろ！かけろ！犬ぞりアタック隊！！ 1978年日本大学北極点遠征隊が、日本人ではじめて北極点に到達した物語。危険をおそれずに北極点を目指し、犬たちと一緒に進んで行く様子が、リーダー犬クマの目線で描かれている。
7		本おじさんの まちかど図書館 ウマ・クリシュナズワミー/作 長友 恵子/訳 川原 瑞丸/絵 978-4-577-05058-3	フレーベル館 2022.5 1,540円	インドに住むヤズミンは、本が大好きな女の子。本おじさんの“まちかど図書館”で本を借りるのが、毎日の楽しみだ。ところが、何者かの通報により、本おじさんは図書館を続けられなくなってしまった。 大好きなこの図書館を守るために！ 皆で声を上げよう。ひとりの女の子が大切なものを守るために社会を動かす。読書の力やSDGs、選挙など、これからの時代に大切なテーマが描かれている。
8		ハタハタ 荒海にかがやく命 高久 至/写真・文 978-4-251-09951-8	あかね書房 2021.12 1,430円	漁獲量回復のために自主的禁漁をおこなったことから、水産資源管理の稀有な前例として、大きな注目を集める秋田県の魚ハタハタ。SDGsの目標「海の豊かさを守ろう」への導入にふさわしい一冊。 ハタハタの産卵から孵化までの様子を写真と文で説明。貴重な産卵シーンや、海岸に打ち上げられても生きている卵など、荒波に負けない命の輝きを描く。
9		伝え守る アイヌ三世代の物語 宇井 真紀子/写真・文 978-4-87981-751-8	少年写真新聞社 2021.12 1,980円	北海道に住む祖父の所へ移住することにしたアイヌの血を引く三世代家族の物語。 大阪に住むダイキとワカナの兄妹、お母さんのひろ子さん、愛犬イタ。家族は大好きな「じいじ」がくらす北海道へ引っ越すことになりました。アイヌの血を引く家族は、それぞれアイヌ文化を伝え、受け継ぎ、守っていきます。自然豊かな北の大地で、新しい生活が始まります。
10		きみもできるか！ 天才科学者からの挑戦状 はじめての科学実験図鑑 マイク・バーフィールド/作・絵 岡 フリオ 朋子/訳 978-4-591-17346-6	ポプラ社 2022.6 1,980円	アインシュタインにダーウィン、エジソンにニュートン、ライト兄弟…。歴史にその名を残した「天才科学者」たちは、ある日突然、大発見ができたと思う？ちがうちがう。かれら最初、昔の人の経験を「学ぶ」ことから、はじめたんだ。これからきみもかれらの実験の「まねっこ」をして、「天才科学者」への一歩をふみだそう！科学者のおはなし+科学実験40以上！ 化学・生物・宇宙・数学、いろいろな分野の科学者を紹介。かれらの実験を「まねっこ」してみよう！！
小学校・高学年				
1		ちいさな宇宙の扉のまえて 糸子の体重計 続 いとう みく/作 佐藤 真紀子/絵 978-4-494-02077-5	童心社 2022.5 1,650円	中学生になったら、どんな毎日が始まるんだろう。あたしたちの未来には、どんなことが待っているんだろう。いいことばかりなんかじゃ、きつくない。だけど、あたしはいまわくわくしてる。ものすごく。猛烈に。 小学校6年生の糸子と、糸子のトモダチとの物語。毎日の生活の中で、悩みなながらも成長していく様子が描かれている。『糸子の体重計』の続編。
2		光にむかって サーロー節子ノーベル平和賞のスピーチ サーロー 節子/述 くさば よしみ/編 やまなか ももこ/絵 978-4-8113-2940-6	汐文社 2022.5 1,870円	13歳で被爆し、核兵器を失くす運動を続けてきたサーロー節子さんが、2017年のノーベル平和賞の授賞式で行ったスピーチを、小中学生に分かりやすく意識し、絵本にしたもの。 13歳で被爆し、核兵器をなくすための運動を続けてきたサーロー節子さん。世界中に核兵器の恐ろしさをうったえた、ノーベル賞授賞式でのスピーチが絵本になりました。いまこそ、声をあげるときです。
3		5番レーン ウン・ソホル/作 ノ・インギョン/絵 すんみ/訳 978-4-7902-3391-6	鈴木出版 2022.6 1,760円	テイク・ユア・マーク 用意の号令に、ナルは位置について深く息を吸った。ピツというスタートの合図が鳴ったとたん海面上にとびあがるイルカのようにナルの体が空中に浮いた。「カン・ナル、がんばれ！」 韓国の小学6年生のナル。水泳をする中で、限界・嫉妬・葛藤を感じ、友情・愛を育みながら友達と成長していく。韓国の若者の清々しさが伝わる。
4		「ヒロシマ消えたかぞく」の あしあと 指田 和/著 978-4-591-17395-4	ポプラ社 2022.7 1,760円	2019年7月に刊行された絵本『ヒロシマ 消えたかぞく』。1500枚以上あったアルバムから絵本ができるまでを紹介し、戦前、戦中、戦後の家族や、亡くなった家族、生き残った家族、また今を生きる家族など、「かぞく」をキーワードに、戦争、平和、いのちについて問い続ける著者・指田和の活動のノンフィクション。 絵本「ヒロシマ 消えたかぞく」の作者 指田さんが、絵本を出すにあたり出会った人々とのエピソードや出した後の物語。1つの家族を追いかけて、見えてきた戦争が残したもの。

5		中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師 松島 恵利子/著 978-4-8113-2963-5	汐文社 2022.7 1,760円	中村哲先生は医者。アフガニスタンで内戦や干ばつで苦しむ多くの人々を救うために、医療に限界を感じ水路を作り土地を潤し農作物を蘇らせた偉大な人物。凶弾に倒れてしまった今、益々先生の生き方が多くの人々に感動を与えている。 アフガニスタンで井戸を掘り、用水路を作ることによって沢山の命を救った医師中村哲先生。「どの場所、どの事態でも、一番大切なのは命です」と語った先生の生き方に触れることができる1冊。
6		たぶん みんなは知らないこと 福田 隆浩/作 しんや ゆう子/画 978-4-06-527043-1	講談社 2022.5 1,540円	「いってきまーす！みんなには聞こえないけど、私は大きな声を上げた。」知的障害のある小五のすずと兄、周りの人達の優しい物語。 重度の知的障がいのある小5の女の子、すず。話ができないすずの目線で、日々の生活が語られる。すずを見守る家族、同級生、先生たちとの優しい物語。
7		黒紙の魔術師と白銀の龍 鳥美山 貴子/著 978-4-06-528820-7	講談社 2022.9 1,540円	主人公悠馬は大きな黒いトカゲを捕まえたが、気づくとそれは紙になっていた。しかし真夜中、トカゲがふたたび意思を持って動き始めて…？命が吹きこられた折り紙をめぐる、時代を超えた少年たちの大冒険！「生きとし生けるものにはみな、その命をたまる陣がある」 草をかきわけ、ものすごい勢いではってくる大きな黒いトカゲをつかまえた悠馬。ところが、友達に見せたときには、黒い紙でできたものになっていた。そこから、不思議なできごとが起こります。
8		新月の子どもたち 斉藤 倫/著 花松 あゆみ/画 978-4-89309-707-1	ブロンズ新社 2022.6 1,870円	なぎ町小学校 5年生の平居令と、トイガルトの独房に暮らすレイン。2人の少年の夢と現実が交錯し重なりあい、やがて未来の扉が開かれていく。300ページを超える読みごたえのある作品。 きみは、だれかの夢。きみは、だれかの未来。小学5年生の令は、ある日、トイガルトという国の死刑囚レインとなった夢をみます。死ぬことを当たり前のように受け入れているその世界で、「わたしは、知らない」という少女シグに出会い、いつしか彼女をたずねたいと思うように…。子どもたちが未来に光を見つける、希望を描いた物語。
9		父さんのゾウ ピーター・カーナバス/作 美馬 しょうこ/訳 978-4-580-82519-2	文研出版 2022.8 1,540円	オリーブが台所へ入っていくと、パパの後ろにゾウがいた。でも、それはオリーブにしか見えなかった…。 オリーブは小学生の女の子。1歳のころに母親を亡くし、父さんはその悲しみでいつもぼんやりしている。父さんのそばには灰色のゾウがいて、オリーブにしか見えない。このゾウは父さんの悲しみそのものだ。そう考えたオリーブは、おじいちゃんや親友の手をかりてゾウを追い払おうとする。
10		自由を求めて冒険へ！ 動物たちとの4千キロ冒険記 春間 豪太郎/著 978-4-8208-0730-8	日本標準 2022.8 1,650円	“動物と一緒に野宿旅”という前代未聞の冒険に挑戦し続ける春間豪太郎。春間さんと動物たちを数々の試練が待ち受ける！“モロッコ”暴れん坊のロバと1000キロの冒険？“キルギス”羊と犬と一緒にマイナス14度の山で野宿？“チュニジア”しゃく熱の砂漠でラクダに乗ったばかり見たものは？予期せぬトラブルも、動物たちと力を合わせて乗り越えていく感動ノンフィクション！ 動物と一緒に野宿旅という冒険に挑戦し続ける春間豪太郎。モロッコで、キルギスで、チュニジアで、動物たちと一緒に試練を乗り越える。

2022年度(令和4年度)			
冬休みにおすすめする本			
選定 北海道学校図書館協会			
選定協力 札幌市学校図書館協議会			
表紙画像	書名 著者名他 ISBNコード	出版社 出版年(月) 本体価格	※選定コメント もしくは出版社による紹介など
中学校			
1	 マスク越しのおはよう 山本 悦子/著 田中 海帆/絵 978-4-06-528367-7	講談社 2022.9 1,760円	コロナ禍でマスクの日々を送る中学生たちのゆれる心を描いた作品。 世の中の風景は一変した。誰も彼もがマスクをつけて歩いている。つけなくてはいけないのだ。コロナ禍の子ども達の心のリアルを描く。
2	 かわいい子ランキング プリジット・ヤング/作 三辺 律子/訳 978-4-593-10189-4	ほるぷ出版 2022.8 1,760円	生徒たちに送られてきた、学校の「かわいい女の子ランキング」。みんなのあこがれのソフィーが2位で、1位は地味なイヴだったことから騒動がおこる一近年話題になっている「ルッキズム」(外見至上主義)を主題としたヤングアダルト小説。 目立たずに生きてきたイヴが、学校の「かわいい女の子ランキング」1位に選ばれ、みんなのあこがれのソフィーは2位に。いったい誰がこんなことを？周囲の人々の態度が変わり、混乱するなか、イヴたちは手を結ぶ。

3		<p>チャンス はてしない戦争をのがれて</p> <p>ユリ・シュルヴィッツ/作 原田 勝/訳</p> <p>978-4-09-290653-2</p>	<p>小学館</p> <p>2022.10</p> <p>1,760円</p>	<p>ポーランド生まれのユダヤ人であるウリ達は、戦争によってつらい生活を送る。『よあけ』『ゆき』などの絵本で有名な作者自身のイラストもよい。</p> <p>『よあけ』『あめのひ』など、日本でも広く読まれている絵本作家、ユリ・シュルヴィッツ。ユダヤ人である彼が第二次世界大戦にまきこまれたのは、まだ4歳の頃だった。ナチスドイツ軍の攻撃のあと、ポーランドを脱出し、各地を転々とした時の生々しい体験を、豊富なイラストとともに描き出す。</p>
4		<p>考えたことなかった</p> <p>魚住 直子/著 西村 ツチカ/絵</p> <p>978-4-03-727390-3</p>	<p>偕成社</p> <p>2022.10</p> <p>1,540円</p>	<p>ある日、未来の自分だと名乗るネコと出会った中2の颯太。学校では勉強と部活に悩み、家では母と妹に家事を分担させられる。</p> <p>「小6の妹が主人公の『いいたいことがあります！』(2018)の続編だが、この1冊からも読める</p> <p>ある日、ネコに声をかけられた。「わたしは、未来のおまえなのよー。」このままだと、おれの将来、たいへんなことになるらしい。いったい、どうして？知らないうちにさせられてる競争。「ふつう」は男子がおごるもの？おばあちゃんなんでもやってくれる祖父母の家の「居心地の良さ」。</p>
5		<p>魔女だったかもしれないわたし</p> <p>エル・マクニコル/著 榎田理絵/訳</p> <p>978-4-569-88064-8</p>	<p>PHP研究所</p> <p>2022.8</p> <p>1,540円</p>	<p>昔、「人と違う」というだけで処刑された人たちがいた——魔女裁判の話聞いたアディは、慰霊碑を作ること提案するが……。自閉の少女の葛藤と成長を描いた感動作。</p> <p>「自閉的」なアディは、自分が「人とちがう」ことを感じている。ある日、魔女とされた女性たちが昔、このあたりにいたことを知る。</p>
6		<p>僕らが学校に行く理由</p> <p>渋谷 敦志/写真・文</p> <p>978-4-591-17423-4</p>	<p>ポプラ社</p> <p>2022.8</p> <p>2,420円</p>	<p>写真家・渋谷敦志さんがこれまでにレンズを向けてきた世界各国の子どもたち。世界には、紛争や貧困などの理由から学校に通うことすらままならない子どもが数え切れないほど存在している。しかし、そんな過酷な状況下にあっても、子どもたちは学ぶことをあきらめない。さまざまな世界の子どもたちがひたむきに学び、生きる姿と、そこに横たわる社会背景を写真とともに紹介。学ぶことの意味を讀者とともに考える。</p> <p>南スーダン難民の子どもたち、バングラデシュの小さな労働者…逆境の中で生きる子どもたちを撮りながら考えてきたことを綴る。「僕たちはなぜ学校へ行くのか。」</p>
7		<p>スクラッチ</p> <p>歌代 朔/作</p> <p>978-4-251-07312-9</p>	<p>あかね書房</p> <p>2022.6</p> <p>1,650円</p>	<p>コロナ禍でバレーの「総体」が中止になった鈴音。出展するはずの「市郡展」の審査がなくなった千咲。それでも「平常心」と言い聞かせ、出展作の「カラフルな運動部の群像」を描き続ける千咲のキャンパスに、不注意から鈴音が墨を飛ばして…？コロナ禍に立ち向かうすべての人に贈る、疾走する魂の物語！</p> <p>コロナ禍で、バレーの「総体」が中止になったり、展覧会の審査がなくなったりした中 3 の夏。そんな中でも、彼らは未来へ進んでいく。</p>
8		<p>星屑すびりっと</p> <p>林 けんじろう/著</p> <p>978-4-06-528771-2</p>	<p>講談社</p> <p>2022.8</p> <p>1,540円</p>	<p>広島県尾道市に住むイルキは、大好きなこのせいやんに「ひつつきもつつき」な中1。「ひつつきもつつき」とは、方言でべったりくっついて離れないことを指す。難病にかかっているせいやんはある日、「映画が観たいのう」とぼつりともらす。大阪出身の同級生・ハジメと調べたところ、その映画はどうやら、京都まで行かないと手に入らない自主制作映画らしい。「ひつつきもつつき」イルキと大人びたハジメ。少ない軍資金と期待を握りしめ、尾道から京都までの二人旅が始まる！</p> <p>広島県尾道市に住む中一のイルキは、難病にかかったいとこのせいやんのために 1 本の映画を探している。その映画を手に入れるため、仲良くなった大阪出身のハジメと京都に向かう。</p>
9		<p>水辺のワンダー 世界を旅して未来を考えた</p> <p>橋本 淳司/著</p> <p>978-4-580-82526-0</p>	<p>文研出版</p> <p>2022.6</p> <p>1,650円</p>	<p>1章 海外の水辺で気づいたこと (溶けだした氷、降らなくなった雪、ガンジス川の最初の一滴、水に支えられた暮らしの異変、「もう十分」という考え方、水に浮かぶ家、水に浮かぶまち、トイレを買うために貯金をする少女)</p> <p>2章 国内の水辺で気づいたこと (災害の記憶をとどめる、呼吸を止めた湖、水辺を歩き自分に出会う)</p> <p>今、世界で、日本で、様々なことが原因で水問題が起きている。SDGs との関連にも目を向けたノンフィクション。</p>
10		<p>てつぼうの鳴る浜</p> <p>森川 成美/作</p> <p>978-4-09-289320-7</p>	<p>小学館</p> <p>2022.7</p> <p>1,430円</p>	<p>長種は武士が嫌で、博多の商人の家で奉公しようと思家出するが、水軍の大將につかまってしまう。「おまえに会ったのもおれの運」と豪快に笑う大將に連れられていったのは、大きなお屋敷に住む大商人の家だった。なにがあっても「運がない」とあきらめるのではなく、「運を楽しめ！」と大將は語るのだった。どうなる、長種の運命は？</p> <p>肥後の武士の子 長種は、家をとびだし、商人になるために博多へ行こうとするが…。元寇の時代をとりあげた小説。</p>
高等学校				
1		<p>両手にトカレフ</p> <p>プレイディ みかこ/著</p> <p>978-4-591-17399-2</p>	<p>ポプラ社</p> <p>2022.6</p> <p>1,650円</p>	<p>14歳の少女の「世界」を描く、心揺さぶる長編小説。</p> <p>この物語は、かき消されてきた小さな声に力を与えている。その声に私たちが耳を澄ますことから、全ては始まるのだ。私たちがもう呪いから解放されていいんだ。2人の少女を抱きしめながら、私も一緒に泣きたくなった。</p> <p>薬物と男性関係に溺れ、子どもをかえり見ない母。14歳のミアは母に代わり弟・チャーリーの世話をし、ギリギリで生きている。ある日図書館で「カネコフミコ」の自伝と出会う。遠い日本に自分と同じ少女がいた！</p>
2		<p>不登校後を生きる</p> <p>樋口 くみ子/著</p> <p>978-4-908555-54-1</p>	<p>学びリンク</p> <p>2022.6</p> <p>1,540円</p>	<p>視点を交え、自分を最大限に活かす。中学、高校と不登校を繰り返した後、高校中退。4年半の中卒フリーターを経て、大学・大学院に進学。現在、国立大学教員の著者が語る、不登校後を迷わず生きようとする人たちのための書下ろし。</p> <p>中学、高校と 2 度の不登校を経験し、高校を中退後は中卒フリーターとして働く。その後、大学、大学院と学び、現在は大学教員となった著者が、不登校後を生きるための情報と、自分の経験をもとにエールを送る。</p>

3		<p>寝ても覚めても アザラシ救助隊</p> <p>岡崎 雅子/著 978-4-408-65013-5</p>	<p>実業の日本社 2022.6 1,650円</p>	<p>日本唯一のアザラシ保護施設で働く飼育員の奮闘保護エッセイ！ 幼い頃に出会ったぬいぐるみがきっかけで、アザラシの虜となった一人の女性。「ただただ、アザラシのそばにいたい」という想いが、これまでの歩みを進める原動力だった。アザラシ愛溢れる飼育員が、アザラシの魅力と10年にわたる保護活動を通じて見えてきたアザラシの抱える問題について伝える。</p> <p>幼い頃のぬいぐるみが動物愛のスタートで獣医学部へ。そして、飼育員として日本で唯一のアザラシ保護施設「オホーツクとっかりセンター」へ。アザラシの魅力と保護活動を熱く綴る。</p>
4		<p>あなたの教室</p> <p>レティシア・コロバンニ/著 978-4-15-210164-8</p>	<p>早川書房 2022.9 1,760円</p>	<p>レナは20年続けた教師を辞め、フランスからインドへやって来た。そこで観光地インドではなく、カースト制の最底辺にいる少女たちの実態を知る。彼女たちの「生きる力」のために学校をつくろうと立ち上がる。</p> <p>元教師のレナは、旅先のインドで十歳の少女に出会う。少女は毎日働かされ、学校に通っていないという。「女に勉強はいらぬ」。この因襲に従う人びとから反対されながらも、レナは、少女たちのための学校をつくろうと動き出す。『三つ編み』に続く勇気の物語。</p>
5		<p>あの子とQ</p> <p>万城目 学/著 978-4-10-336013-1</p>	<p>新潮社 2022.8 1,760円</p>	<p>吸血鬼夫婦の子どもである弓子、見た目は普通の高校生！ 現代日本社会に順応し、人の血など吸わない。17歳目前のある日、「Q」が現れた。正しき吸血鬼(?)になるための騒動と顛末とは…。</p> <p>恋アリ・青春アリ・吸血鬼アリ!? 嵐野弓子、17歳の冒険！ 普段は吸血鬼であることを意識せず過ごす高校生・嵐野弓子の前に突然現れたトゲトゲのばけもの。「Q」と名乗るそいつは、弓子が人の血を吸わないか監視しにきたという。でも、考えてみ？ 人間社会に溶け込む現代の吸血鬼が、血を吸うなんて絶対ない！ だが、思いがけない事件が起こり――。</p> <p>ミラクルな展開が待ち受ける、青春×吸血鬼ストーリー！</p>